

令和7年10月1日

報道機関各位

環境政策課

県民参加型地域別ワークショップの開催について

県では、自然・地域と再生可能エネルギーとの共生に関する制度周知・普及啓発の取組として、自然・地域と再生可能エネルギーとの共生のあり方や制度の内容等について、県民自身が理解を深め、考えるきっかけとしていただくことを目的として、県民参加型地域別ワークショップを開催いたします。

つきましては、周知に御協力をお願いすると共に、開催当日の取材方について、御協力をお願い申し上げます。

記

1 開催日及び場所

令和7年10月

- 5日（日） 八戸市（八戸商工会議所 会議室1）
- 11日（土） むつ市（下北文化会館 大集会室）
- 19日（日） 五所川原市（五所川原市民学習情報センター 大教室）

2 開催時間（各会場共通）

13：30～16：00

3 次第

- （1）開会
- （2）オリエンテーション
- （3）ワークショップ（参加者による対話形式）
- （4）閉会

4 その他

（1）コーディネーター

八戸工業高等専門学校 准教授 重 浩一郎 氏

（2）参加者数：各会場とも最大30名（5～6グループ）

※どなたでもご参加頂けます（要事前申し込み）。

①氏名、②年代（10代、20代など）、③所属等（団体名、学校名など）、④参加会場（八戸・むつ・五所川原）を記載して、下記メールアドレス宛にお申し込みください。

報道機関用提供資料（連絡先）	
担当課 担当者	環境政策課 企画政策GM 副参事 奈良 尚之
電話番号	直通：0 1 7－7 3 4－9 2 0 5 内線：6 4 2 3 E-mail：kankyo@pref.aomori.lg.jp
報道監	環境エネルギー部 次長 山下 伸一 次長 上村 隆之

自然・地域と 再生可能エネルギーとの共生 地域ワークショップ

世界各地で気候変動の影響による異常な高温や大雨による災害の発生などが後を絶たない中、地球温暖化の主要因である温室効果ガスを出さずに、太陽光や風力などからエネルギーを生み出すことができる再生可能エネルギーの活用が重要になっています。

一方、自然環境や景観、歴史・文化など、地域が大切にしてきた価値が無秩序な開発により失われてしまう恐れがあるなど、再生可能エネルギー発電事業に関する様々な問題点も明らかになっています。

この地域ワークショップでは、県が制定した「青森県自然・地域と再生可能エネルギーとの共生に関する条例」等の概要について解説するほか、参加者の皆さんが「共生」についてお互いに意見交換することにより、地域又は参加者個人として、今後どのように再生可能エネルギーと向き合っていくのがよいのか、考えてみたいと思います。



★開催日時

10月5日(日) 13:30～16:00

八戸市(八戸商工会議所3F会議室1)

10月11日(土) 13:30～16:00

むつ市(下北文化会館大集会室)

10月19日(日) 13:30～16:00

五所川原市(五所川原市民学習情報センター)

★定員

30人(各回)

★コーディネーター

八戸工業高等専門学校准教授 重 浩一郎氏

★参加申込等

どなたでもご参加いただけます。(要申込)
参加者の①氏名、②年代(10代、20代など)、
③所属等(団体名、学校名など)、④参加会場(八戸・
むつ・五所川原等)を記載して、下記メールアドレス
宛にメール又は電話でお申し込みください。

※ご希望により託児サービスをご用意します。お気軽にご相談ください。(会場都合によりご用意できない場合がありますので予めご了承ください。)



〇お申し込み先 青森県環境エネルギー部 環境政策課

TEL) 017-734-9205 電子メール) kankyo@pref.aomori.lg.jp